



発行日：令和3年8月1日 発行：小林コミュニティ協議会 総務部会／連絡先：小林地域生活センター TEL.025-372-3033

## 小林コミュニティ協議会総会、昨年度と同様に書面表決

令和3年度の「小林コミュニティ協議会総会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、昨年度同様書面表決により議事を執り行いました。その結果、全ての議案に対し原案通り承認を頂きました。

…………… **令和3年度 小林コミ協 基本方針** …………… 会長 小田 信雄

新型コロナウイルス感染症の猛威が昨年にも増して全国を覆っています。地域住民のだれもが1年以上にわたる鬱屈した非日常的な生活を余儀なくされ、さらには今後の見通しもはっきり映し出すことができず、その不安が日ごとに増して来ています。

この状況を鑑み、小林コミ協の第1回理事会において5月のこぼふれウォーキング、6月の市民運動会、7月のフロアカーリング大会など夏までの大きな事業の全てを中止することを総会を待たずに先決させていただきました。今年こそと楽しみにしていられっやうな方も多かったと思いますが、現状ではやむを得ない事とご理解いただきたいと思います。今後の事業につきましてもコロナ感染症の状況を見極めながら催行の可否を判断して参ります。

このような中ではありますが、今年度の基本方針(重点活動)として次の4点を挙げ、活動を進めて参ります。

第1に昨年芽生えた、ポストコロナにも通じるオールラウンドの『小林支え合いのしくみづくり』の実現と強化、併せてその深化にコミ協は全力で取り組みます。『支え合いのしくみ』に支援を希望する方も、支援する人もその双方が気楽に手を挙げられる体制を工夫し、参加を促します。地域の交通体系の貧弱さと、高齢化に対処するための車両の利用についても積極的に挑戦し、関わり、国土交通省の講習の受講や資格取得、先進的福祉法人との連携、近隣のコミ協との協働も視野に入れ、その推進をリードします。お茶の間、保健会、食推、保健組合班会の活動も積極的に支援し、協力体制を進めます。

第2に人材とリーダーの育成に努めます。多勢での活動が制限されるコロナ渦中が想定されるこのときこそ、人材の育成に予算を投じて本腰を入れ、組織、部会役員の強化と交替に備えます。人材の確保こそが伝統の福祉活動を始め、小林コミ協が単に活動を協議する『協議体』から、直接地域への運動を展開できる『運動体』へと変化する為に不可欠な事であり、とりわけ地域コミュニティの活動にとって女性の果たす役割が大きく、その参加とリーダーの育成が急務であります。

第3に生活センター利用サークルや文芸団体の育成に努めます。昨年度以降、布そりをつくる『小林あべにゅう倶楽部』をはじめ、2つのグループが誕生致しましたが、他の地域と比較しても決して活発とは言えないところですが、文化の香り高い村小林の実現を目指します。

第4に事務局体制の強化であります。組織の充実、発展は一重に事務局の果たす役割が大きいとの認識は理事会での一致した意見です。引き続いて令和3年度も2人体制を維持し、不測の事態も想定される今後であります。充実してきた各部会、利用団体の活動を支えていくと同時に、小林地域生活センターが地域住民の多様な要望に応えられる総合的機能と、住民の館としての役割を果たし、期待に応えていきます。

コミュニティ協議会の運営・活動は、新潟市の補助金を受けて実施しています。

## 令和3年度 小林コミュニティ協議会役員と自治会長協議会の紹介

### 小林コミュニティ協議会 役員・事務局

小林コミュニティ協議会	会 長	副会長
	小田 信雄	青木 智子
		久保 安夫
	監 事	
丸山由紀麿	阿部 信哉	

部 会 名	部会長	副部会長
総務部	山崎 新一	道見 龍三
教育・文化・スポーツ部	森山 勝広	三富 敦
		高橋由紀子
		相沢 江美

部 会 名	部会長	副部会長
環 境 部	荏原 健一	熊倉 誠弥
自主防災会	真保 慶一	大籾裕一郎
		沼田 佳美
		伊藤 敏子
		谷川 一義
交通安全部	西村 和彦	飯田 幸登
防犯部(青少協)	高橋 宗男	神田 恵美
健康福祉部	佐久間栄子	小林 諒
学童保育部	大籾 英之	山岸理恵子
事務局・会計	星野 美帆	
事務局	森山真紀子	

### 小林地区 自治会長協議会

行政区	◎戸 頭	○戸頭団地	田 中	浦 梨	和 泉	美咲町	皐月町	鍋 湯	下木山
氏 名	細貝一郎	道見龍三	渋谷伸一	小林 勉	青木一栄	熊倉誠弥	大関貴行	池田 隆	小林謙一
行政区	上木山	蔵 主	平湯新田	平 湯	万 年	櫛 笥	田 尾	鼠新田	◎会長
氏 名	荏原浩一	小林雅人	矢部 豊	高橋貴則	泉 孝一	西村正人	米山博徳	風間寿一	○副会長



## お助け隊こばやし 情報交換会



西区 新中浜自治会 様 5月21日(金) 於) 小林地域生活センター

西区の新中浜自治会との情報交換会を行いました。当日は自治会役員の皆さん・包括支援センター赤塚・西区社協支え合いのしくみづくり推進員の方も同席し活発に意見交換会が行われました。新中浜自治会はS48年の55軒から現在680軒(約12倍)へとマンモス化。高齢化が急激に進み、世帯構成も1~2人世帯で約50%、1~3人世帯では74%を占め、自治会内背景より現在実施の「支援隊(お助け隊)」の組織強化を目的に「お助け隊こばやし」との情報交換・意見交換に来訪されました。



思いやりネット(大通コミ協) 様 6月22日(火) 於) 大通地域生活センター

思いやりネット(大通コミュニティ協議会)、お助け隊こばやし(小林コミュニティ協議会)の活動状況や実績内容、及び問題点や今後の取り組みなどについて意見交換を行いました。思いやりネットは迫ってくる高齢化社会を見据え7年前に発足し活動されています。意見交換していく中で重点課題の一致も見られ、非常に有意義な茶話会となりました。



## 環境美化活動

6月8日(火)

主催：小林コミ協環境部

今年も小林地域生活センターの玄関両側に「アサガオ」と「日々草」を植栽しました。昨年は日々草の一部が枯れ、植え替えの所もありましたが、その後は元気に次から次と花を咲かせ皆さんを迎えてくれました。今年も元気に花いっぱい皆さんを迎えています。

### 【日々草】

花言葉……「楽しい思い出」「友情」

・初夏から秋まで、毎日美しい花を次々と咲かせ日々お花が絶えず咲くことに由来し名付けられたそうです。



## ひまわり植栽

6月18日(金)20日(日)

主催：小林みどり会 協力：小林コミ協環境部

白根総合公園道路沿い水路敷地に、ひまわりを植栽しました。今年も昨年同様、新型コロナ感染防止の為、従来の一般参加は中止し関係役員での植栽となりました。皆で賑やかに植栽できる様、感染終息を願うばかりです。「元気と明るさ」を与えてくれる「ひまわりの花」長〜い道沿いに咲く花は見事です。



## 南区美術展覧会

第14回南区美術展覧会で小林地区から2名の方が最優秀賞を受賞されました。



### 日本画「シロタンポポ」 児玉 博 さん

70歳から水墨画を学び始め、今回最優秀賞を受賞することができました。昭和47年「平野の野草」という冊子を編集していた際に九州地方に自生していたシロタンポポの写真があり、それを参考にアレンジして描きました。



### 洋画「星峠の棚田」 山崎 新一 さん

十日町松代棚田群の星峠を見学に行き、棚田を見たときに強烈な印象で、キャンバスに表現してみたいと思い、描きました。

## 小林ひまわりクラブ

新潟市からの指定管理を受け、「小林ひまわりクラブ」として2年目を迎えました。3密を避けられない環境の中、できる限りの新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、日々保育しています。早く通常の生活に戻り、マスクをはずした子どもたちのほじける笑顔を見られるとよいですね。



### 避難訓練

いざという時のために、火災・地震の避難訓練を真剣に行いました。

### 外遊び

鬼ごっこやボール遊びなど、夕方の外遊びを楽しんでいます。



### 七夕飾り

色とりどりの素敵な飾りになりました。「コロナがなくなりますように…」という願いも多かったです。



多世代の支え合い 助け合う村 小林 をめざして

# お助け隊こばやし

運営/小林コミュニティ協議会

## ■ “お助け隊こばやし” の活動

生活の手助けを必要とされる方へお助け隊スタッフがお手伝い（生活支援）を行います。

## ■ 対象者

○一人暮らしの高齢者 ○高齢者のみの世帯 ○お身体の不自由な方 など

※お引受けできない場合がございますので、ご了承ください。

申込  
お問い合わせ先

小林コミ協事務局 ☎025-372-3033  
(小林地域生活センター内)  
平日 : 午前9時～午後5時まで

お手伝い内容	料 金	作業人数
日常のゴミ出し（玄関からゴミステーションまで運ぶ）	1週間500円	1人～
草取り・落ち葉掃き等の外作業（概ね1時間以内）	1人500円	1人～
お話し相手（1時間程度）	1回500円	2人
買い物代行 ※小林近辺のスーパーで食料品、日用品に限る	1回500円	1人～
その他 ●家屋内から粗大ゴミを玄関先に出す ●対面朗読 ●電球交換などの作業 ●重い物の移動 ●玄関周りの除雪 など	基本500円 ※依頼内容により 個別相談	※依頼内容により 個別相談



※お助け隊スタッフは地域住民の方々よりご協力いただいております。（プロではありません）

## はかろう体重! あるこう南区! 大作戦



●小林コミ協では、小林地区にお住まいの方で小林地域生活センターに記録カードを提出された方の中から抽選で素敵な景品が当たります。

1等

スターバックスカード

2等

充電式カイロ

3等

ごまどう湯っ多里館  
入浴チケット

提出先：小林地域生活センター 締め切り：11月30日（火）

記録カード配布場所：各地域生活センター、南区役所健康福祉課、白根健康福祉センター  
南区ホームページからもダウンロード可能



## 聖火トーチを展示しました

聖火リレーランナーを努められた方からトーチをお借りして、地域生活センターと小林小学校に展示しました。



## 今後のコミ協 行事予定

- 9月26日（日）……………敬老会 中止
- 10月17日（日）……………地区文化祭
- 10月23日（土）・24日（日）…… 避難生活体験訓練

※いずれも詳細については、チラシなどでご案内します



コミ協の事業の様子や  
情報を発信しています

コミ協だよりは新潟市の補助金が含まれています。